

# 医療だより

## 市民医療センター

戸田市美女木4-20-1

☎ 421-4114 FAX 421-4218

国際興業バス 西川ロー北戸田線

●「市民医療センター」下車

tocoバス(美笹循環)

●「市民医療センター」下車



### 診療科目

●内科、小児科、消化器内科、神経内科、呼吸器内科、整形外科、耳鼻咽喉科  
診療科目によっては、診療日が決まっている場合があります

### 受付時間

- 月曜日 午前8時30分～11時30分、午後2時～5時
- 火～金曜日 午前8時30分～11時30分、午後1時30分～5時
- 土曜日 午前8時30分～11時30分、午後1時30分～4時
- 予防接種：月・水・金曜日(要予約)

※当面の間、毎週火曜日午後は外来診療の受付時間を短縮し、午後2時30分までとします。最新の情報は市ホームページでご確認ください

## 休日・平日夜間の診療機関(急患) かりつけ医を持ち、早めの受診を心掛けましょう

※休日・平日夜間の診療機関は、診療時間内に受付を済ませてください

【内科・小児科】※詳しくは蕨戸田市医師会ホームページをご覧ください

### 戸田休日・平日夜間急患診療所

●蕨戸田市医師会館となり

6月は開所しません。

### 蕨休日・平日夜間急患診療所

●蕨市福祉・児童センター内 ☎431-2611

休日診療日 6/7・14・21・28、7/5・12・19・23・24

休日診療時間 午前9時～正午、午後1時～5時

平日夜間診療月 7月

毎週月～金曜日の平日夜間診療時間

午後7時30分～10時30分 ※休日を除く



【小児科】※平日夜間診療時間のあと

毎週月～金曜日の平日夜間診療時間 午後10時30分～翌朝7時

※受診される場合は、必ず事前に各医療機関に電話でお問い合わせください

月・水・木・金曜日 ●戸田中央総合病院(戸田市本町1-19-3 ☎442-1111)

火曜日 ●済生会川口総合病院(川口市西川口5-11-5 ☎253-1551)

### 【産婦人科】診療時間 午前9時～正午、午後1時～5時

※当番医は変更になる場合もあります。受診前に必ず電話でお問い合わせください。受診は急患のみです

6月7日(日)	桜公園クリニック ☎446-3950 戸田市新曽南3-12-18
6月14日(日)	蕨市立病院 ☎432-2277 蕨市北町2-12-18
6月21日(日)	戸田中央産院 ☎444-1181 戸田市上戸田2-26-3
6月28日(日)	白石はなもレディースクリニック ☎434-4809 戸市新曽2200-2 ロイヤルメドウ北戸田2F
7月5日(日)	飯田クリニック ☎441-2730 蕨市南町2-14-8
7月12日(日)	西村レディースクリニック ☎447-5311 戸田市本町3-15-21
7月19日(日)	蕨市立病院 ☎432-2277 蕨市北町2-12-18
7月23日(祝・木)	蕨市立病院 ☎432-2277 蕨市北町2-12-18

## 救急電話相談

#7119 ☎048-824-4199 (ダイヤル回線、IP電話、PHS、都県境の地域でご利用の場合)

24時間相談対応 年中無休

年齢を問わず、急な病気(発熱、下痢、嘔吐など)やけがの、家庭での対処方法や医療機関の受診の必要性について、看護師が電話で相談に応じます。判断に迷ったときは気軽にご連絡ください。緊急に医療機関の受診が必要なときは、受診可能な医療機関(歯科を除く)をご案内します。

※AI救急相談も行っています。電話が苦手な方でも気軽に相談ができます。

県医療整備課のホームページか、右のQRコードから、スマートフォンやパソコンでご利用ください。この電話相談およびAI救急相談は助言を行うもので、診断や治療を行うものではありません

問い合わせ 県医療整備課 ☎048-830-3559



## 県精神科救急情報センター

☎048-723-8699 (ハローキューキュー)

夜間・休日に、精神疾患を有する方や、その家族などからの緊急的な精神科医療相談を、電話で受け付けています。相談内容から適切な助言を行い、必要に応じて医療機関の紹介を行います(県在住者が対象)。※非通知設定の電話はつながりません

受付時間 月～金曜日：午後5時～翌朝8時30分、土・日曜日、祝日：午前8時30分～翌朝8時30分

問い合わせ 県立精神保健福祉センター ☎048-723-3333

## ボツリヌス治療をご存知ですか?

食中毒の原因菌として有名な「ボツリヌス菌」は、医療の現場では治療薬として用いられて、わが国では10万人以上の患者がこの薬による治療を受けています。

特に暑くなり汗をかきやすくなるこの時期、多汗症の方が多くなります。多汗症は必要以上の発汗を生じる疾患で、社会的活動が盛んな若年や中年世代で頻度が高く、わが国では全年齢の有病率が12.8%にもおよぶといわれます。このボツリヌス治療は多汗症の中で、特にわき汗がひどい方(原発性腋窩多汗症)に対して用いられ、適切に使うと抜群の効果を発揮します。

ボツリヌス治療はそのほかに、首の周囲の筋肉が異常に緊張して不自然な姿勢をとりがちになる「痙性斜頸」や、脳卒中後遺症の手足の筋肉のつっぱりやこわばりである「上肢痙縮」や「下肢痙縮」、顔や目の片側がピクピクする「片側顔面けいれん」、両目を開けているのがつらくなる「眼瞼けいれん」などの治療に用いられます。

当院ではボツリヌス治療を行っています。この治療法に興味がある方はお気軽にご相談ください。



戸田市立市民医療センター 所長  
神経内科 飯島 昌一

問い合わせ 市民医療センター  
☎421-4114